

# ベトサダ ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒065-0012 札幌市東区北12条東10丁目2-3  
第5コーポ春1号室

TEL : 011-374-7361 / FAX : 011-374-7381

HP : <https://www.npo-bethesda.com>

MAIL : [office@npo-bethesda.com](mailto:office@npo-bethesda.com)

代表より

移転から一年

今年もとても暑い日が続いており、皆さんがお過ごしでしょうか？コロナもメディアでは多くは取り上げられることもなくなりコロナ前の生活に戻ったかのような感覚になります。私もマスクを着用することはなくなり遠出をしてもマスクをしていない方は大分少なくなりました。世間では祭りの開催などコロナで自粛していた催し物も再開し始め活気は取り戻しつつあることは良いことではあると思います。

さて話は変わりますが当施設の移転から一年が経ちます。相も変わらず困ってしまっている方がおられますが、例をあげると生活保護受給中であるにも関わらず部屋を失ってしまったケース。物価高騰により生活費が不足し色々とやりくりしてしまいがちです。それがきっかけで部屋を失うといった方がいます。いままでいいと思いがちですが、行政に相談しそこで問題解決が出来ていない、様々な要因で行政でも対応が追いつかないような状況になってきているのは、感じることが増えました。そういった問題がある反面、生活困窮に対する新たな施策なども増えてきています。

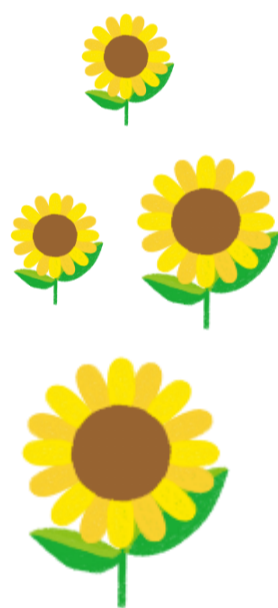
最近では居住支援法人といった取り組みをする民間企業も増えていて、中でも網をすり抜けてしまい困窮してしまっていた現象が多くみられます。新しくできたこと、周知がまだまだ追いついていないこと、施策の内容が不十分なことなど様々な課題があるのも実情としてあるのでしょうか。それに追い打ちをかけるかのようなコロナ蔓延、物価高騰、資源不足、中間層の人々の生活に打撃を与える事象が次々と起こり目に見えない困窮者から目に見える困窮者へと変わりつつあるように思います。

就労するための方法も最近では様変わりしており私の認識として正規雇用と非正規雇用、派遣社員、契約社員、様々なありますがどれもしっかりと面接を行い雇用契約等結び就労を開始するといった流れではなく、隙間バイトといったものが最近では多く活用されている方が見受けられます。隙間バイトとは携帯電話があれば誰でも簡単に登録でき、雇用契約などといったものを結ばなくとも好きな時間に好きな業種を好きな時間だけ働けるといったもので、給与も日払いがほとんどそれを活用し何とかその日を凌いでいる方が増えてきました。使うことは問題ではないのですが使う時の自分の置かれた環境次第で自立の妨げになってしまいうる可能性が大いにあります。つまり住まいを持たずとも使い方次第では生活を続けることができるということですが派遣会社を利用する場合は寮つきなどの仕事で自分の住まいがくっついていない状況で就労ができるのですが、隙間バイトは住所も必要ないので家がなくても働けます。困窮状態ではとても魅力的なものに見えますがそれを活用し続けるとお金を貯めて十数万円かけて住まいを確保するということがとても億劫になってしまっているのです。今はそれで凌いでいるからそれでいい。とりあえずはその環境があれば問題は無い、その場しのぎがズルズルと長引いてしまえば、そうした生活が身に沁みついてしまえば、それに満足しそれ以上の望みを持たなくなってしまうのです。グローバルな世界、誰もが自由で平等で自分の好きなものを選択し生活できる世界、聞こえはいいですがそればかりになっってしまうとどうなるでしょう。面倒だと思っても人と接しないと生まれない事象や出来事、心の変化や感情の育

我慢も必要で苦手な人との付き合い方、しなければいけないこと、やりたくなくてもやらなきゃいけないこと、どれも世の中で人が人らしく生きる上で必要なことだと私は思うのです。ハイパー消費社会である以上、人は消費を今後も続けていくのでしょうか。便利なの世の中、都合のいい世の中、それらを益々加速させていくと世の中どうなるのかと不安にもなってしまう。私たちの行く取り組みはそうした進化し続ける社会の中でも何が大事なものなのかを忘れず地道に活動を続けることなのだと改めて思います。

日頃、皆様にはとてもご厚意に頂き大変ありがとうございます。恐縮ではございますがこれからも何卒、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

【代表 菅原 勇也】



涼

スタッフより

暑中お見舞い申し上げます

残暑厳しい折、ベトサダ新聞をご覧の皆様いかがお過ごしでしょうか。

私の記憶には「夏は北海道」というフレーズがあるのですが、避暑地として思うならいまや本州の夏とほぼ変わらない暑さになったような気がします。私は東北の出身ですが、夏の季節はうれいのは反面、梅雨明けが長引いた年には厳しい夏だった思い出があります。

8月と言えばお盆の月ですが、そもそもお盆とは大昔の日本で朝廷の間でだけ行われていた行事だったそうです。それが鎌倉時代に庶民へ普及し室町時代を経て江戸時代に現在の先祖をお迎えし供養する形になったそうです。実はお盆と言われる日や期間はもう一つあるのを存じですか。それは正月だったそうです。昔は年に2回お盆があった先祖を供養する風習があったみたいですが、いつしか正月はその年がいい年でありたいようにと祈願する風習にと変わって行ったそうです。今年になるまで3年くらいは日本の良い風習(季節毎のお祭りや行事等)が全国各地で表立って出来なかつた事もあって今年も季節毎の行事の時期が来たなと実感でき本場の意味での日常が帰って来た気がします。



そのような当たり前を感じている傍らで生活苦に喘いでいる方たちがここ数年増えているように思います。生活上で掛かる費用や物の値段の上昇、働いても思うように上がらない収入等を考えれば、将来に不安を感じたり思ったりするのはもはや少数意見では無い事が当事業所の活動を通じて切に伝わって来ています。

誰もがその土地や地域で住み良くそこそこの豊かな生活や暮らしが出来ていれば皆が幸せでいられるという考えは既に昔の事なんですかね。

暑さが続き、体調を崩しがちですがそれに負けずお過ごしください。よろしくお祈りしております。

【三瓶】

炎暑ことのほか厳しい中、いかがお過ごしでしょうか。

ベトサダニュースをご覧の皆さまにおかれましては日頃よりご支援ご厚情を賜りまことにありがとうございます。私自身、札幌で生まれ育ち早50年以上になります。これほど暑い日が続くのは、やはり地球温暖化の影響受け昔とは北海道の気候も変わってしまった魚種が採れたり以前では採れなかつた魚種が採れたりと段々と北海道も変わりがつつあります。以前は扇風機で充分対応できましたが最近ではルームエアコンの必要性を感じるようになってきました。皆様も熱中症には充分気をつけて頂きました。皆様も熱中症には充分気をつけて頂きました。

現在の利用者の状況になります。昨年の夏から比べると増加傾向にあり新型コロナウイルス感染症が第五類になってからは特に増えていると感じております。また以前ベトサダを利用した方の二回目の利用が増えてきて、やはり物価高や電気、ガス、灯油などの値上げなどに対応出来ず家計を圧迫して困窮に至っているのではと考察するところがあります。最低賃金の引き上げや子育て世帯への支援など国の方でも色々対応していますが、先進国といわれていた我が国日本ですが、まだまだ不十分でありこれから生活が破綻してしまえば支援を必要とする人々が増えるのではと考えています。

相談に訪れた方の生活再建を実現するためにこれからは支援活動に力を入れて対応していきたいと思っております。

【吉田】

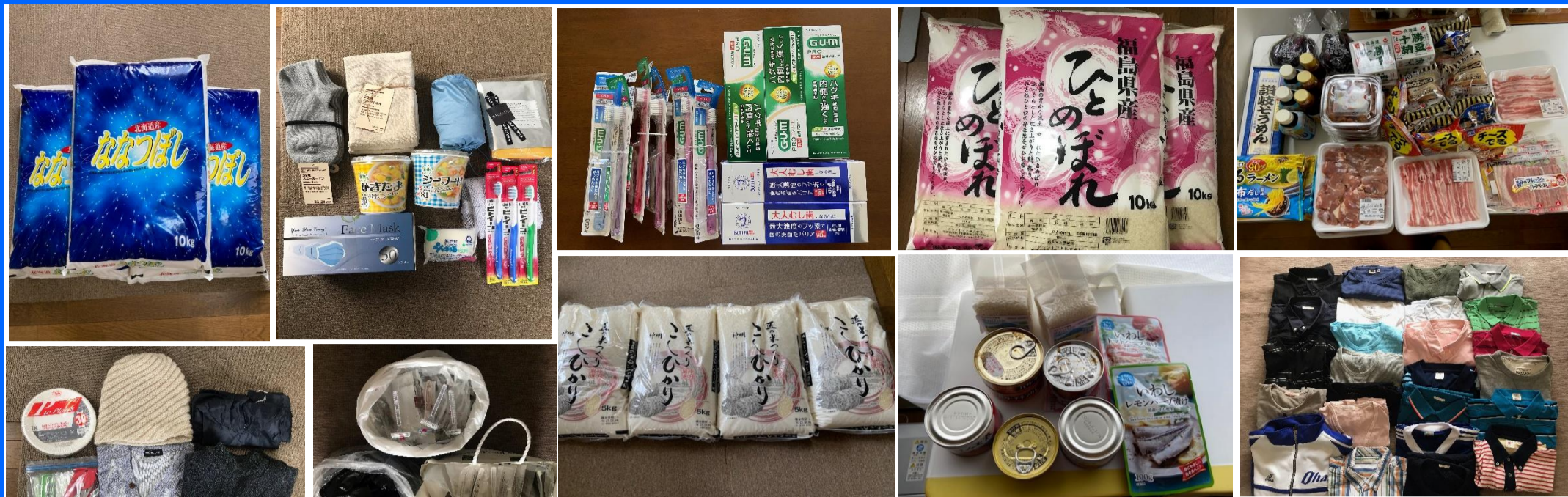
## お願いします

下記の物が不足しています  
ご協力よろしくをお願いします

- ・パスタオール類
- ・下着 (パンツ・Tシャツ (L・LL))
- ・靴下類
- ・掛け布団用シーツ (洗濯済みであれば可)







たくさんの温かいご支援をお預かりいたしました。  
心よりお礼申し上げます。



いつもご支援を賜りまして有難う御座います。朝夕が過ごし易くなる時期になりました。今年は早くから暑くなり真夏日・猛暑日になった日が例年より多かったように思います。そしてお盆になったのに猛暑は続いています。熱中症による体調不良や夏風邪等引いていらっしゃるのではないでしょうか？

確実に北海道も気温が上がっています。扇風機では間に合わなくなっています。シェルターは一部屋4名で二段ベットを2台設置しています。扇風機を各部屋2台置いてあるのですが、ベットの下の人は風が当たるのですが、上段のひとに風が届かないみたいです。窓が2か所あるので風は抜けるのですが、来年はスポットクーラーを設置するか、普通のクーラーを設置しないとダメなのかと考えています。ベットの縁に設置する扇風機を各人1台にするとかの方法もあると思いますが、これだけ暑いと扇風機の風が温風にしかならないですね。本州より暑い期間は短いと思いますがかなりバテます。

今年度も3分の1が終わり支援実績は38名の利用者になっていきます。今年度は一人の利用日数が長くシェルターはほぼ埋まっています。それにより総利用者は全体的には少ないと思います。再入居の人も増えている感じがします。今年度も生活保護希望の方が多いのですが、就労自立をした人も増えてきました。もともとベトサダは就労自立を目指す方の支援に力を入れてきましたので、少しずつ本来の支援の在り方に返ってきた感じがします。

10月からインボイス制度が始まります。ベトサダも登録受付開始早々から登録し登録番号を受けていました。ベトサダは請求書を発行することがほぼ(99%)ないのであまり必要はないのですが、しかし日々の支援に必要なものを買うのですが、いまだレシートに登録番号が記載されていません。本日に10月からの制度は始めるのだからかと思えます。もちろんインボイスは強制ではないので登録番号を受ける必要はないらしいのですが、しかし、帳簿を付ける時レシートを一枚一枚登録番号の有無を確認しないとダメなのです。帳簿の付け方が少し変わるのです。(税理士の方に言われています)すべてのレシートが同じ場所に登録番号が記載されていれば良いのですが、その会社ごとに場所が違うので見つけるのが大変です。慣れてきたらスムーズにいくと思います。

過ごし易い季節になって来ますが体調管理に十分ご注意ください。



事務局より



いつも  
涼 ありがとうございます



【藤原】



【会費・寄附者さま】順不同

6月1日～6月末日

阿部様・安藤様・五十嵐様・株式会社スタート様・株式会社タナカコンサルタント様・菊地様・北村様・協同組合アジアネットワーク様・ケントハウス株式会社様・櫻井様・秀欧会福祉サービス株式会社様・鈴木様・武内様・山口様・株式会社アーラリンク様  
匿名希望20名様

7月1日～7月末日

すばる法律事務所池田様・大島様・株式会社スタート様・一樹菊地様・協同組合アジアネットワーク様・楠様・秀欧会福祉サービス株式会社様・シユノエタプロジェクト下田様・聖心会札幌修道院聖様・マリア修道女会様・高野様・西谷様・株式会社アーラリンク様  
匿名希望23名様

更に、6月は8名、7月も13名の方々よりご寄附を頂きました。心よりお礼申し上げます。

ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを○で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせて頂いておりますが、掲載可の方は手数ですがご連絡下さい。以前の選択をされた方は、登録済みですので記入無でも大丈夫です。

みなさまのご寄附は自立を目指す  
方々の生きる希望となります

◆ ご寄附 送金先 ◆

【ゆうちょ銀行】

口座番号 02720-1-45798

口座名義 特定非営利活動法人

自立支援事業所 ベトサダ

【カード決済】

◆ホームページ→寄附・募金の受付→

寄附・募金サイト→寄附をする→カード決済

みなさまから託していただいたご寄附は、自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます

